

No. 672

礼宮さま満一歳

88

11月30日は礼宮さまの満一歳の誕生日。
体格も平均を上廻り2、3歩は歩けるようになりました。
いま礼宮さまは「あーやちゃん」の愛称で親しまれる皇太子ご一家の人気者なのです。

かれないな演技を競う

225

第4回、日ソ対抗体操競技大会第一戦の名古屋大会は29日、名古屋市の愛知県体育館で閉幕しました。
この日男女団体総合、個人総合の前半の演技が行なわれました。
男子、ソ連のボローニン選手は世界チャンピオンの貫録をみせ三種目中二種目に最高点をマークトップに立ちました。それを追う日本の中山選手はつり輪でダイナミックな演技をみせ観衆をわかせました。
女子はクチンスカヤのひとり舞台、段違い平行棒では天性のバネとスピード感で至難の演技も軽々とやってのけ、かれないな演技を競いました。

交通戦争'66 第三集

悲しい記録の日

298

佐藤総理以下閣僚が勢揃いした11月25日の第4回交通安全国民会議で総理は「人命尊重」を基調に事故防止の姿勢を語った。

しかし、その間にも尊い人命が蹴散らされるように奪われ、11月26日には昨年一年間の死亡者記録12,484人をしのぐ、12,524人の悲しい記録更新となった。

事故死亡者は歩行者が全体の33.7%、続いて自転車、原動機付二輪車の33.2%と被害者は常に弱者である。

歩行者保護の原則、しかし、日本の道路の現状はある程度秩序整然となって歩道が設けられているものもあるが歩道と車道の区分のない道路が殆どである。優先保護されるはずの歩行者は、狭い道路で自動車の洪水の中であえぎあえぎ歩き、そこには生と死が紙一重という危険な光景が常にみられる。

このような旧態依然とした道路に加えて、運転車の無暴が日常化している。試みに法規速度で自動車を走らせてみると、速度違反は殆どの自動車が堂々とやってのけている。また違反者にも大胆な危険極まりない横断をやっている歩行者が多い。

もはや泥沼の様相を呈する交通戦争の現状である。